

既に提出されている要望を基に推進会議の要望事項として検討する内容

要望	<p>(1)ウーブン・シティと連動した岩波駅周辺地区の整備</p> <p>○ウーブン・シティへの関心は県内外のみならず国内外でも高く、岩波駅周辺地区の整備においては市から地元に対し情報提供を積極的に行い、市内事業者が地域案件に関与できる様にしてほしい</p>
要望	<p>(2)SDGsの推進および市ホームページ上に当該宣言事業者の掲載、助成制度の導入・経審の加点など</p> <p>○裾野市内にSDGsを定着させ、未来都市化を実現する。市のホームページ上に宣言事業者の掲載とともに、宣言策定に要した費用の助成制度や経審加点などの制度の導入</p>
要望	<p>(3)ご当地グルメ・特産品の開発・販路拡大</p> <p>○裾野市ならではのご当地グルメや特産物を開発・積極PRし、観光客が車で立ち寄れる“道の駅”のような販売拠点を設置(岩波駅周辺整備)することで、観光客を誘致できるため</p>
要望	<p>(4)裾野市南部への大規模宅地の造成</p> <p>○就業人口&gt;定住人口の是正。裾野市内就業者は交通利便性の高い三島・長泉地区の居住者が多く、縦貫道・国道246号線沿いの裾野市南部であれば一定の住宅需要が見込めるため</p>
要望	<p>(5)定住人口増加施策としての新築・リフォーム補助金の拡充</p> <p>○(4)の大規模造成やそれ以外の特定の分譲地販売にあわせ、限定的に補助金を拡充することで、定住者増加が図れるため</p>

要望	(6)ものづくり補助金など国の補助金不採択先への助成事業の新設 ○計画策定するも不採択となることで、計画実行する機会を逸失。結果、持続可能な発展の妨げとなり地域経済が衰退する懸念が高いため
要望	(7)経営革新および創業支援などの利子補給の拡充 ○中小企業・小規模事業者が主体的かつ積極的に経営の向上に努められるため
要望	(8)アフター&Withコロナ支援(補助金や助成金の充実)の継続および案内・PR ○アフターコロナやWithコロナを見据え、中小企業・小規模事業者の設備投資を促すとともに、事業継続・永続的な発展のため
要望	(9)DXによる生産性向上支援および経営者向けセミナーを通じた潜在的課題発掘 ○デジタル化の課題認識が先送りとなり、事業振興のネックとなっているため
要望	(10)人材不足課題解決のための人材マッチング ○慢性的な人手不足によるビジネス機会損失が顕在化しているため
要望	(11)農業者の維持及び担い手確保を行うための施策 ○食料自給率低下を抑制するため
要望	(12)その他 ○

「経審」経営事項審査について(国土交通省関東地方整備局HPより引用)

経営事項審査とは、国、地方公共団体などが発注する公共工事を直接請け負おうとする場合には、必ず受けなければならない審査です。公共工事の各発注機関は、競争入札に参加しようとする建設業者についての資格審査を行うこととされています。この資格審査にあたっては、欠格要件に該当しないかを審査したうえで、「客観的事項」と「発注者別評価」の審査結果を点数化して順位・格付けが行われます。このうち「客観的事項」にあたる審査が「経営事項審査」です。